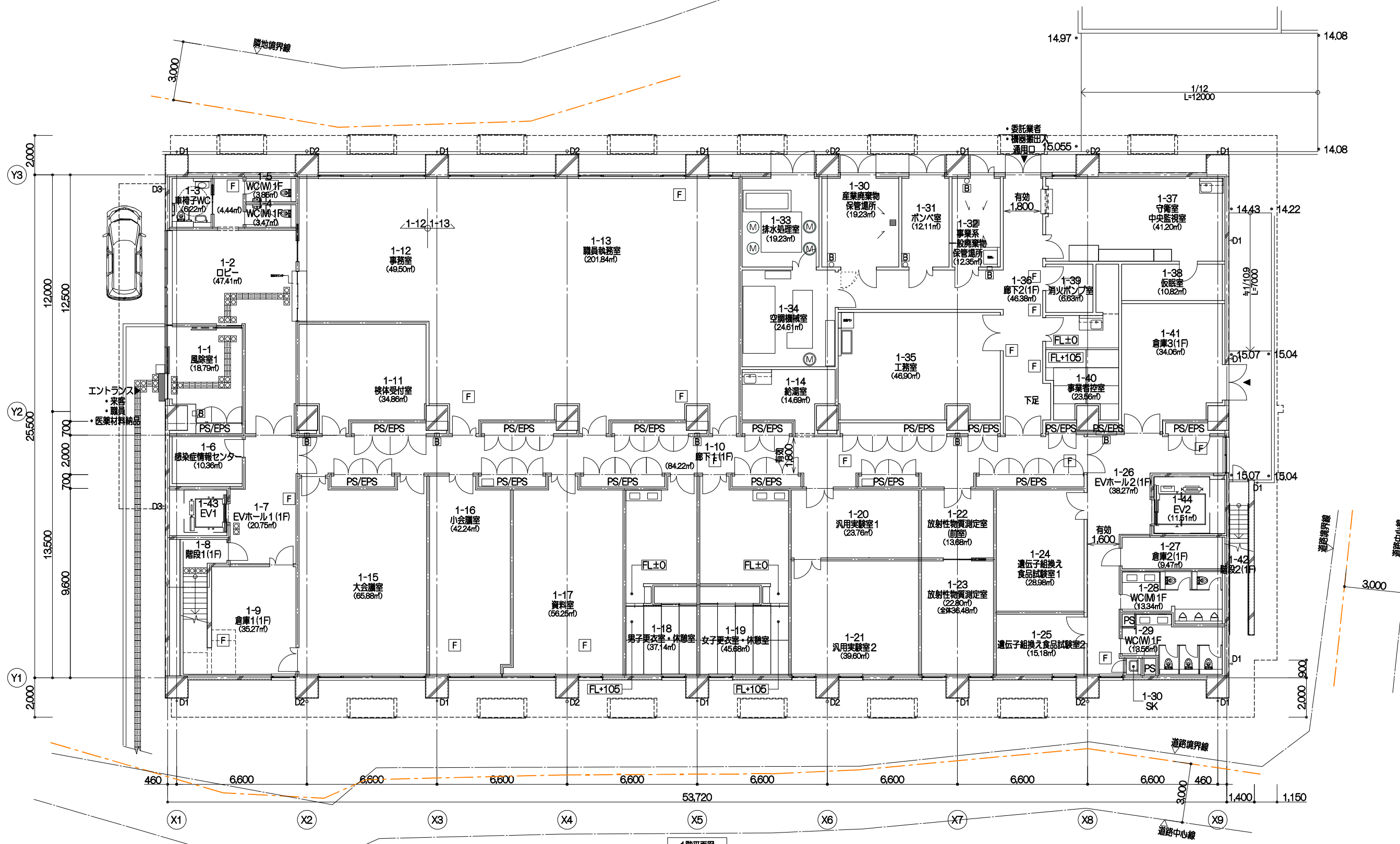
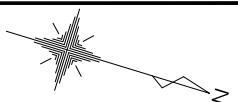


凡例		注	
	人通孔φ600 上部SUS手がかり付き		排水溝 W200×H50 モルタル金こて仕上(防水剤入り)※
	通気管 φVP100 ピット天井スラブ下250		雨水貯留槽流入管 φ200orφ250(外構図による)
	連通管 VPφ175半割り ピットスラブ上		雨水貯留槽流出管 上φ300・下φ200
	蓋1 600×1200×H600 床・立上 防水モルタル金こて仕上		止水板
	蓋2 600×600×H600 床・立上 防水モルタル金こて仕上		1階床 床点検口
			1階床 マンホール
			オリフィス
			埋戻し

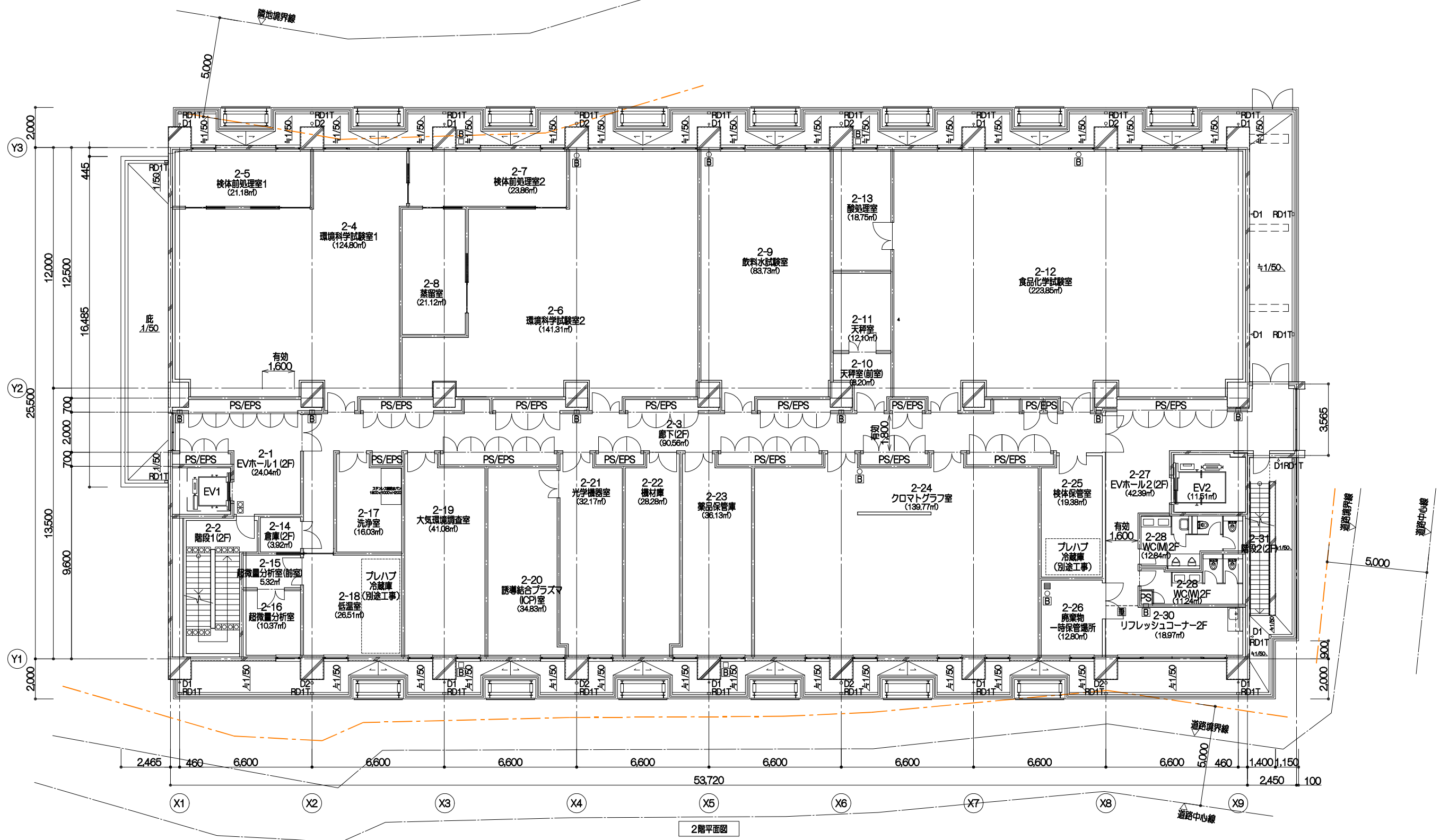
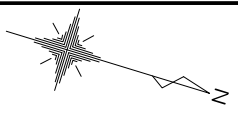
注  
 1.特記なき場合、ピットレベル1FL-1750とする。  
 2.1階床断熱範囲は、下記以外とする。  
 排水処理槽、EVピット、埋戻し  
 3.排水溝モルタル金こて仕上(防水剤入り)は、  
 排水溝底面をモルタル(防水剤入り)塗り程度の  
 補修を行うこと。  
 4.雨水貯留槽容量計=241.66m³





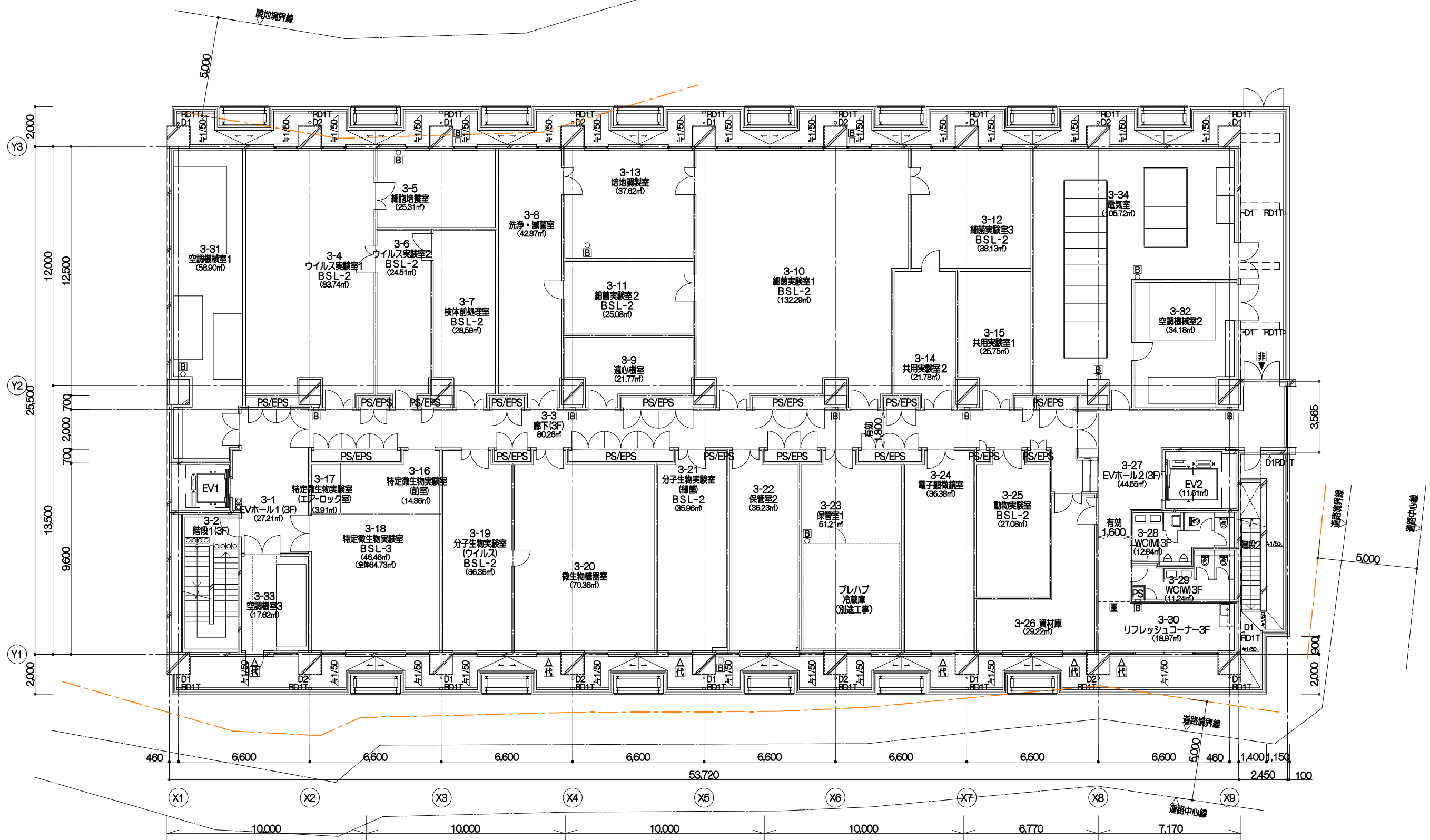
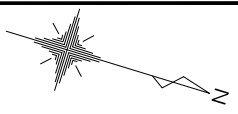
1階平面図

凡例							
☒	注意喚起用ブロック	D1	縦幅φ75 カラー塩ビ	☒	消火器ボックス屋内消火栓一体 (機械設備工事)	注 1.上記の詳細仕様は別図による 2.FL=15.27とする 3.特記なき場合、室内床高さはFL±0とする 4.室名下の**mは室面積 (壁芯・少数第3位切り下げ) を表す	
☒	誘導用ブロック	D2	縦幅φ125 カラー塩ビ	☒	床見切縁		
F	床点検口	D3	縦幅φ75 アルミ	☒	防煙垂壁 線入り板ガラスt6.8		
		RD1	ルーフトレインφ75	☒	非常用進入口		
Ⓜ	マンホールφ600/φ650	RD1T	ルーフトレイン縦型φ75	☒	非常用進入口に代る開口部		
☒	消火器ボックス壁埋込み/床置き	RD2	ルーフトレインφ125	☒	有効 廊下有効幅員	☒	消火器ボックス屋外用



2階平面図

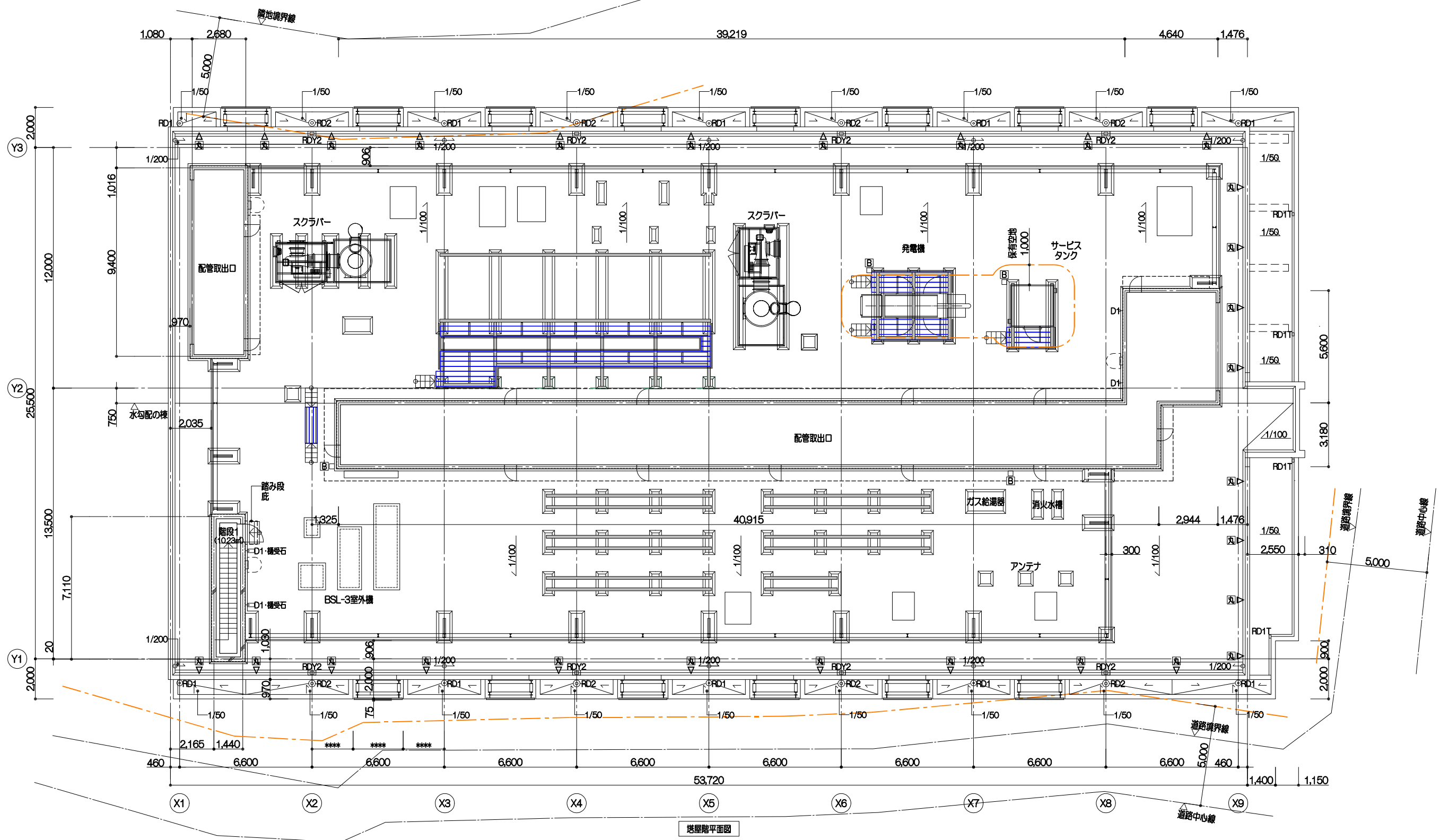
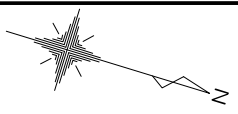
凡例						注	
☑	注意喚起用ブロック	D1	縦幅φ75 カラー塩ビ	☑	消火器ボックス屋内消火栓一体 (機械設備工事)		1.上記の詳細仕様は別図による 2.1FL=15.27とする 3.特記なき場合、室内床高さはFL±0とする 4.室名下の**mは室面積 (壁芯・少数第3位切り下げ) を表す
☐	誘導用ブロック	D2	縦幅φ125 カラー塩ビ	☐	床見切縁		
F	床点検口	D3	縦幅φ75 アルミ	☐	防煙垂壁 線入り板ガラスt6.8		
		RD1	ルーフトレインφ75	▲	非常用出入口		
M	マンホールφ600/φ650	RD1T	ルーフトレイン縦型φ75	▲	非常用出入口に代る開口部		
☐	消火器ボックス壁埋込み/床置き	RD2	ルーフトレインφ125	有効	廊下有効幅員		
				☐	消火器ボックス屋外用		



3階平面図

凡例

☑	注意喚起用ブロック	D1	縦樋φ75 カラー塩ビ	☒	消火器ボックス屋内消火栓一体 (機械設備工事)	注 1.上記の詳細仕様は別図による 2.FL=15.27とする 3.特記なき場合、室内床高さはFL±0とする 4.室名下の**mは室面積 (壁芯・少数第3位切り下げ) を表す	
☐	誘導用ブロック	D2	縦樋φ125 カラー塩ビ	—	床見切縁		
F	床点検口	D3	縦樋φ75 アルミ	—	防煙垂壁 線入り板ガラスt6.8		
		RD1	ルーフトレインφ75	▲	非常用進入口		
(M)	マンホールφ600/φ650	RD1T	ルーフトレイン縦型φ75	▲	非常用進入口に代る開口部		
☒	消火器ボックス壁埋込み/床置き	RD2	ルーフトレインφ125	有効	廊下有効幅員	☒	消火器ボックス屋外用



塔屋階平面図

凡例		注		
伸縮目地		タラップ	RD1T	ルーフドレイン縦型φ75
鋼製床		D1	RD2	ルーフドレインφ125
丸環		D2	RDY2	ルーフドレイン横引きφ200
消火器ボックス屋外用		RD1	RDY3	ルーフドレイン横引きφ75

注  
1.上記の詳細仕様は別図による